

京都成安学園 学園報

SEIAN

VOL.

5

発行日 | 平成29年9月1日
発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 徹
編集 | 学校法人京都成安学園 法人本部
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120
E-mail. houjin_soumu@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

表紙写真 | 笹倉洋平[笹の倉倉]

デザイン | 外山 央



成安造形大学学生専用アパートメント「YOHAKU」

学生専用アパートメント「YOHAKU」B棟が完成

平成28年度から供用を開始した成安造形大学学生専用アパートメントYOHAKU。現在、A棟は33名の学生が入居しており満室です。このたび第2期工事が完了し、平成29年8月5日から学生の入居が始まっています。B棟は32戸でこちらも満室です。また、平成30年3月の完成を目指して第3期工事も

着工しており、最終的には計3棟88戸の規模となります。さらに、平成30年4月のオープンを目指して、YOHAKUからも歩いてすぐの大学構内にコンビニエンスストアの開設をすすめており、YOHAKU入居者の利便性もさらに向上するものと期待しています。



写真(左・右中央)|笹倉洋平[笹の倉舎]
(表紙の写真は学生専用アパートメント「YOHAKU」の内部です)

理事長挨拶

更なる活性力向上のために

本年、成安造形大学は263名の新入生を迎えることができました。学生が増加した結果、最近のキャンパスは随分と活性化した雰囲気になってきていると感じています。このような活性度の向上は、学生・教職員他に好影響を与え、皆さんをより元気にしてくれる源だと思えます。

この活性度をより向上させるため、今年度は以下のトピックスを紹介します。

学内コンビニエンスストアのオープン

来年度のはじめに、コンビニエンスストアの「ファミリーマート」が守衛室北側の場所にオープンします。前面道路側と学内側から入店できる構造のため、学生の利便性の向上に加えて、地域の皆さんにも喜んでいただけるものになると思います。

「YOHAKU」の完成

来年3月には成安造形大学学生専用アパートメント「YOHAKU」の第2期、第3期工事が完了し、第1期と合わせて合計88戸(別に談話室と管理人室の2室)が、入居可能となります。許認可の関係で予定より遅れましたが、A棟・B棟・C棟がブリッジでつながれ、学生とのコラボレーションで完成する予定の庭園など全体が見違えるような姿に変わるものと期待しています。

美しい建物が完成するだけでなく、全体の完成、すなわち入居学生全員がそろそろ機会に入居学生の集う交流組織を作りたいと思います。交流をとおして、より豊かな学生生活を送ってくださることを願っています。

新領域のスタート

イラストレーションや美術などの5領域に加えて、来年度より新たな領域である「地域実践領域」がスタートいたします。この領域は、従来以上に地域の文化・伝統・歴史・産業を理解し、県内唯一の芸術大学として地域のため

に創造性や感性を持った優秀な人財を輩出することにより、地域のブランド価値向上に寄与できればと考えてスタートさせるものです。卒業生が地域に溶け込み、一日も早く地域のために活躍してくれることを願っています。

上記以外にも多くの施策をとおして、学生や教職員がもっともっと元気になり、成安のブランド力が向上し、広く社会に認められる学園にしたいと思えます。皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成29年9月 学校法人京都成安学園 理事長 | 小林 徹



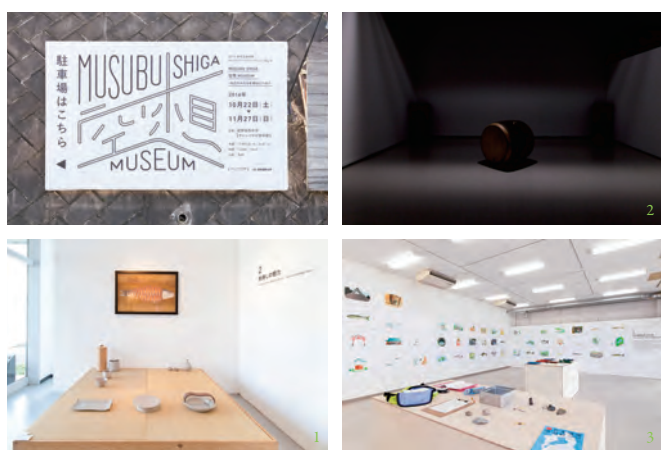
2016 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.8

「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016—近江のかたちを明日につなぐ—」

セイアンアーツアテンションは、成安造形大学が運営する「キャンパスが美術館」のメイン企画として、開催する総合芸術祭です。VOL.0を含め9回目となった本展では、2015年、「結(ユイ)」という滋賀県内の集落で大切に受け継がれてきた慣習や思想をテーマとし開催した展覧会を引き継ぎ、2016年は「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016—近江のかたちを明日につなぐ—」と題して開催いたしました。

「みえない遺産」を展覧会テーマとし、滋賀県ブランディングディレクター服部滋樹氏(当時)監修のもと、成安造形大学の附属近江学研究所が積み重ねてきた研究成果や、地域連携推進センターの連携事業を中心として、滋賀県の隠れた潜在力を未来へ繋がるカタチとして発信しました。滋賀県には世界遺産である比叡山延暦寺があり、千日回峰行などの難行で知られますが、

これらの行には「祈り」と共に湧水や滝、琵琶湖など必ず神聖なる「水」が重要な要素として登場します。これらのことは、人と山川草木が一体化するという思想を具現化しているようにも見えます。また、本学学生たちが「日本遺産滋賀・びわ湖」に選定された県内各所をリサーチし、学生たちの目で見つめた「日本遺産滋賀・びわ湖」を、彼らなりの手法で再編集し、それらを広く発信するためのポスター作品を展示する他、滋賀県立栗東高等学校美術科ビジュアルデザイン専攻をする高校生がリサーチしポスターにした作品などを展示しました。その他、大津市坂本の伝統的な石積みで知られる穴太衆積をモチーフとした写真作品や、「湖と、陸と、人々と。MUSUBU SHIGA」のリサーチの中で見つかった滋賀県の魅力あるさまざまな商品の展示や販売など、人間と自然が一体となる瞬間に注目し、様々な滋賀の「みえない遺産」を新しい視点で提示する展覧会を開催いたしました。



撮影 | 加納俊輔

1. 鮎寿しの魅力

会場 | 聚英館1F 情報発信ギャラリー

2016年春に、附属近江学研究所主催「近江のかたちを明日につなぐ—受継ぐかたち—鮎寿しとその環境が教えてくれること」と題し、鮎寿し職人の左寄謙祐氏(魚治・湖里庵)を迎えて公開講座を行いました。講座内では実際に鮎寿しをさばいて、頭を右に向けて盛りつける魚治で代々伝わる作法で行われ、その一部始終を見ていた西久松吉雄(近江学研究所長・美術領域教授)による、右向けに盛つけられた鮎寿しが描かれた作品を展示しました。その他、2015年度に本学が滋賀県水産課から委託を受けて取組んだ、「ピワパルまるごとブランディング事業」にて開発された様々な作品や、海津の老舗料亭「湖里庵」で使用されている盛込み皿や酒器などをはじめとする、その後発展した品々の展示も行いました。

2. 葛川明王院の太鼓まわし

会場 | ギャラリーアートサイト

「太鼓まわし」は、大津市坊村に位置する葛川明王院の本堂で、毎年7月18日に行われます。この日は、比叡山回峰行者の一行が、夏安居と呼ばれる明王院参籠の8日目にあたり、葛川地区の氏神である地主神社(明王院に隣接する)の例大祭の日となっています。日が落ちると、地主神社の氏子たちは各集落から大高張提灯を掲げて集まり、伊勢音頭を歌いながら、ゆっくりと時間をかけて参道を進み、本殿前に提灯を並べて献灯します。その後、明王院本堂にて「太鼓まわし」が行われます。展示では、本学卒業生でデザイナー／アーティストである外山央が、暗闇でおこなわれた「太鼓まわし」を音と光で編集し、サウンド・インスタレーションとして表現した展示を行いました。

3. 日本遺産滋賀・びわ湖フィールドサーヴェイプロジェクト

会場 | G103教室

「琵琶湖とその水辺景観～祈りと暮らしの水産」というストーリーで、滋賀県と琵琶湖を中心とする周辺自治体が、平成27年度「日本遺産」に認定されました。成安造形大学では、プロジェクトに取り組む学生たちが認定された「日本遺産滋賀・びわ湖」の各地へ出向き、或いは体験を通して調査した「日本遺産滋賀・びわ湖」を探し出し、イラストレーションで表現したポスター制作に取組み展示をしました。また、その調査のプロセスをノートに記録し、共に展示することで「日本遺産 滋賀・びわ湖」の魅力やそれを探し求める楽しさを表現しました。このプロジェクトは滋賀県の高校で美術科のある滋賀県立栗東高等学校美術科ビジュアルデザイン専攻の生徒さんにも取組んでいただきました。

[2017 秋の芸術月間の情報]

2017 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.10

滋賀県立近代美術館 県内移動展示事業「めぐれ!つながれ!色とかたち。ワイワイわれらのモダンズム」

主催 | 滋賀県立近代美術館、成安造形大学 会期 | 2017年10月21日[土]–11月26日[日]

休館日 | 11月8日[水]・11月25日[土] 会場時間 | 12:00–18:00 会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】 入場料 | 無料

滋賀県立近代美術館は、2020年3月のリニューアルオープンを目指して現在長期休館中です。この間、美術館の所蔵作品を県内の施設で公開する出張展示「県内移動展示事業」を実施いたします。その第1弾として今年度は、県内唯一の美術大学である成安造形大学の「キャンパスが美術館」へ、現代美術(モダンアート)部門の作品がやってきます。本展では、「色」と「かたち」を軸にした滋賀県立近代美術館の作品群をお楽しみいただくとともに、滋賀の「色」と「かたち」をめぐる成安造形大学の様々なアプローチやプロジェクトを通じて、モダンアートと私たちの身の回りの世界との共通点をさがっていきます。両者の結びつきを発見していく中で、感性が刺激され、日常を彩る「色」と「かたち」の豊かさを再発見することができるでしょう。

成安造形大学「キャンパスが美術館」をめぐる、20世紀のモダン主義美術と私たちの日常を、「色」と「かたち」という観点で繋げて読み解きながら、そこから感じるものをみんなでワイワイ語らってみませんか。

醍醐寺所蔵国宝仏画「五大尊画像」の復元

平成27年度末に株式会社廣濟堂と成安造形大学間で産学連携事業契約を結び、醍醐寺の全面的な支援協力を得て、プロジェクト授業として同寺所蔵の国宝仏画「五大尊画像*」の復元に取り組むことになりました。平成28年度から毎年一尊ずつ、五年がかりで全尊像の復元模写を行う長期的な事業です。復元することも重要ですが、一番の目的としては制作過程をとおりて日本文化と日本画の伝統的な表現を学び継承することにあります。日本画は、どちらかといえば絵具など描画材料の特性から制約の多い表現領域です。模写から伝統的表現の英知を学び、そこに見る技能を習得するとともに、古典絵画の歴史、図像学、文様学などを学ぶ機会となるでしょう。

初回、平成28年度は五大尊の中心尊像「不動明王像」の復元模写でした。前期の醍醐寺仲田順英氏による醍醐寺、五大尊の講話にはじまり、尊像拝観による画像研究、模写の基礎的な技法習得を経て、後期の図像、文様など表現研究と本制作での復元に至る一年間にわたる授業です。一年という長期間同一作品に携わることや、2年生から研究生までが共同制作を行うという新たな経験は、個々の作品制作にも大きな影響を与えたといえます。

*五大尊像 | 不動明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王・降三世明王



附属近江学研究所

近江学研究所設立10周年記念特別公開講座「村の暮らしと道の社会史—私が見た近江学」

講師 | 水本邦彦氏 (歴史学者・京都府立大学名誉教授)

設立10周年を迎えた本学附属近江学研究所は、これまで、公開講座の開講や文化誌『近江学』の発刊を重ね、近江が保有する豊かな歴史文化資源に焦点を当て、それらの中から21世紀にいきづく大切な価値観を探ってきました。記念の年である今年の4月22日[土]に、びわ湖ホール・小ホールにて近江学研究所設立10周年記念特別公開講座を開講しました。冒頭では、近江学研究所の加藤賢治副所長が本研究所のこれまでの活動をスライドで振り返り、続いて、本研究所開設当初から客員研究員である水本邦彦先生(歴史学者・京都府立大学名誉教授)にご登壇いただき、「村の暮らしと道の社会史—私が見た近江学」と題してご講演いただきました。全国各地からやってくる多くの人々が行き交った近江の道は、一方で、地域住民

の手で維持管理される地元の道でもありました。講座では、旅人の目線ではなく、街道沿いに暮らす地域住民がどのように道を整備し、旅人を迎え入れたのかなど、地元の見え方でわかる江戸時代の暮らしを紹介していただきました。「近江国は、琵琶湖という大きな運河(水の道)を中心として、放射状に街道が全国に伸びていくという、まさしく日本の中心地であったことがわかります。西国から東国へ、北陸から畿内へ、人々の大移動の際は、必ずこの近江を通り、様々な文化が行き交ったのです。街道の国「近江」は、様々な意味において日本の中心地であるのです。」とまとめられました。



成安造形大学 領域・コースの新設と改編

メディアデザイン領域を情報デザイン領域に改編

平成30年度から、メディアデザイン領域を情報デザイン領域に改編するとともに、グラフィックデザインコース・情報デザインコース・写真コース・映像コースの4コースに改編します。

◎「情報」と「デザイン」の視点から、

次代を切り拓く新しいデザイン表現を創造する。

様々な人やモノがネットワークに接続され、人・社会・情報の関係がより重視されるようになった現在、社会に必要とされているデザインの姿も大きく変化してきました。情報デザイン領域では、多様な情報環境の変化に対応できるよう、情報伝達の知識、技術、データ分析や操作方法を学ぶとともに、柔軟な発想力・造形力・提案力を身につけ、今日的な情報デザインのあり方を広く深く教育・研究します。

総合領域に総合デザインコースを開設

総合領域では、平成30年度から、従来のコースにかえて総合デザインコースを開設します。

◎課題解決のための、デザイン思考を獲得する。

デザインとは、観察する力であり、情報を整理する力であり、ストーリーをつくる力です。デザイン思考とは、そのためのプロセスと思考方法です。

社会のなかで埋もれた事柄を見つけ出し、課題の本質を見極める客観的視点、総合的なデザイン戦略立案の能力、課題解決の方法を考える企画提案力、そして実行力やコミュニケーションなどを備えた総合力の修得を目指します。また芸術、文化、社会、経済に対する知識を深め、総合領域独自の科目(研究)を軸に、他領域の科目(技術)を履修したり、各種プロジェクト科目を経験(実践)して、「研究」「技術」「実践」という3つの要素を学びながら、「企画提案力」を身につけていきます。

新領域「地域実践領域」を開設

学園報の前号でもお知らせいたしましたように、新領域「地域実践領域」を開設し平成30年度から学生の受入れを開始します。

◎地域のキーパーソンとして創造的提案ができる人材を育成します。

人口減少社会を控え、未来の持続可能な日本社会を考えると、地域の活性化がその最も大切な要素として浮かび上がってきます。地域実践領域は、「地域」からの視点で芸術を捉え直し、地域社会のクリエイティビティ(創造力)の向上に寄与できる人材を育成するための領域です。

これまで成安が培ってきた近江学研究や地域連携事業をベースとしながら、芸術教育の特質を活かして、より具体的な方法で学生が地域に入り込み、現場で活躍する人が教員となって学生を育むシステムを構築します。

学校法人明珠学園 京都翔英高等学校と

パートナーシップ協定を締結

学校法人明珠学園(京都府宇治市)と本法人は、平成29年5月30日[火]に、それぞれの設置する京都翔英高等学校と成安造形大学との連携を効果的に推進することを目的とするパートナーシップ協定を締結いたしました。調印式は京都翔英高等学校において行われ、学校法人明珠学園理事長・京都翔英高等学校校長の堤清彰氏と本法人の小林徹理事長が協定書に署名・調印しました。



成安造形大学附属近江学研究所主催公開講座のご案内

成安造形大学附属近江学研究所主催の公開講座のうち、平成29年10月以降に開催する講座のご案内をいたします。お問い合わせは、近江学研究所(〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 Tel. 077 574 2118)まで。

※電話での講座のお申し込みはできません。

連続講座(写生会)「淡海の夢2017」	
[坂本・石垣と里坊の町写生会](会場 滋賀県大津市坂本周辺)	
講師	永江弘之(成安造形大学教授・近江学研究所研究員)ほか本学教員
日時	10月21日[土] 9:30-17:30 [応募締切 10月6日[金]必着]

※定員40名。雨天中止。どなたでも参加いただけますが小学生以下は保護者同伴。

連続講座「近江のかたちを明日につなぐ」	
近江学研究所設立10周年記念対談 「近江～未来のかたち～近江のかたちを明日につなぐ～」	
講師	三日月大造氏(滋賀県知事)・岡田修二(成安造形大学学長)
日時	11月4日[土] 10:50-12:20 [応募締切 10月20日[金]必着]

「近江～受け継ぐかたち～幻の銘茶、政所茶に迫る～」	
講師 対談	白木 駒治氏(茶農家)・山形 蓮氏(政所茶縁の会代表) 石川 亮(近江学研究所研究員)
日時	11月19日[日] 10:50-12:20 [応募締切 11月3日[金]必着]

※いずれも定員180名。会場は成安造形大学。対象は中学生以上。

成安造形大学 卒業制作展・進級制作展2017

平成28年度の「卒業制作展・進級制作展2017」を、平成29年1月25日[水]から29日[日]までの5日間の会期で、京都市美術館において開催いたしました。また、関連イベントとして2月22日[木]には、京都府京都文化博物館でファッションショー「SEIAN COLLECTION 2017」を開催しました。一方、同年2月15日[水]から19日[日]までの5日間、「進級制作展」を大津市歴史博物館にて開催しました。出品者数は、卒業制作展・進級制作展合わせて339人でした。会期中の入場者数は、京都市美術館3,509人、京都府京都文化博物館289人、大津市歴史博物館492人で、京都市美術館を除いて前年度より減少しましたが、京都市美術館の入場者数が約15%増加したことから、入場者総数は前年度より増加しました。平成29年度は、京都市美術館の本館が改装により使用できなくなることから、「卒業制作展2018」は、京都市美術館別館・堀川御池ギャラリー・京都シネマ・大津市歴史博物館・大津市民文化会館の5会場で、また、関連イベントであるファッションショーは京都府京都文化博物館で開催します。なお、同時開催していた「進級制作展」については、今後開催しないこととなりました。



上. 卒業制作展/撮影|加納俊輔 下. 進級制作展

ごあいさつ

皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会活動にご支援をいただきありがとうございます。今春、成安造形大学同窓会は発足から丸20年を迎えました。同窓会では、この20周年を祝して、昨年度に開催を見送ったホームカミングデーを大学と協同で開催します。思い起こせば、発足から間もない当時は、毎年、大学祭に合わせて学内でささやかに懇親会を開催していました。それが、10周年ではホテルグランヴィア京都で、15周年はピアンカで琵琶湖に繰り出し盛大な同窓会となり、皆様と有意義なひと時を過ごすことができました。さて、今回20周年では、

原点復帰ではないですが、まさに「ホームカミング」で大学に帰ります。卒業生をはじめ、大学に関わる人々が一同に介し、ともに懐かしんだり心に残るひと時を作り出せればと考えています。ご案内を同封いたしますので、ぜひご覧いただいて、皆様ご参加ください。これからも、親交の場と母校のために貢献できればと思いますので、引き続き、ご支援のほどよろしく申し上げます。最後に、皆様の益々のご活躍をお祈りします。

成安造形大学同窓会 会長 | 川満真也

同窓会設立20周年記念事業

成安造形大学同窓会は、1期生の卒業から丸20年が経過し、会員数も今春で4620人となりました。

設立20周年という節目の年にあたり、これまで以上に、大学との連携強化を図り事業を展開していきます。まずはその第一弾として、大学と協同でホームカミングデーを企画し開催します。懐かしい場所で久しぶりの恩師や友人と楽しいひと時をお過ごしください。出席される先生方の情報は大学のサイト内、同窓会のページで随時更新していく予定です。

「成安ホームカミングデー2017」

日時 | 平成29年10月8日[日] (雨天決行)

場所 | カフェテリア「結」

「成安ホームカミングデー2017」は、12:00からカフェテリア「結」入口にて受付開始。もらって嬉しい記念品と、大学祭で使用できる500円分の金券をもなく配布。大学祭も楽しんでいただこうと考えています。

12:30からウェルカムパーティ、「今、あの教室はどうなっているのか!」懐かしい場所を巡るキャンパスツアーなどのイベント。

パーティ終了(15:30頃)以降も、カフェテリア「結」を18:00まで開場していますので歓談や休息スペースとしてご利用いただけます。また、キッズホームを用意していますので、お子様連れでも安心してご来場いただけます。

(但し、お預かりは3歳以上で乳児はお断りさせていただきます)



2007年10月7日、ホテルグランヴィア京都にて



2012年9月2日、ピアンカ船上にて

平成29年度総会を開催

6月11日[日]、「成安造形大学同窓会 平成29年度総会」を成安造形大学本館棟において開催しました。事前に役員会で審議された本年度の5議案が提案されました。

平成28年度事業報告(案)、平成29年度事業計画(案)をはじめ役員改選(案)や監査報告など、出席者からのご意見を交え、いずれも提案どおり承認されました。とくに今年度は設立20周年記念事業の実施もあり、臨時役員会を開催して、継続して対応していくこととなりました。

詳細につきましては、別刷版「成安造形大学同窓会平成29年度総会報告」をご覧ください。

平成29年度総会議案

- 第1号議案 | 平成28年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成28年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 平成29年度・30年度同窓会役員改選(案)
- 第4号議案 | 平成29年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 平成29年度 予算(案)

平成29年度・30年度役員紹介

会長	川満真也	写真クラス(1997年卒)
副会長	草木貴照	芸術計画クラス(1997年卒)
	宇野君平	立体造形クラス(1998年卒)
	田部井勝彦	映像クラス(2002年卒)
監事	西川学歩	映像クラス(2000年卒)
	上田香織	ファイバーアートクラス(2003年卒)
	藤井俊治	洋画クラス(2006年卒)
委員	木全俊吾	立体造形クラス(2002年卒)
	吉田周平	写真クラス(2004年卒)
	明界要介	住環境デザインクラス(2005年卒)
	脇本慎也	洋画クラス(2005年卒)
	岡田美久	芸術計画クラス(2005年卒)
	山本拓朗	住環境デザインクラス(2007年卒)
	大村大悟	彫刻クラス(2007年卒)
	今井絵理沙	日本画クラス(2008年卒)
	磯部実樹	日本画クラス(2013年卒)
	佐藤雄亮	イラストレーションクラス(2013年卒)
中南有佳梨	メディアデザイン領域(2014年卒)	

グループ展報告

菊池和晃[平成28年 美術領域卒業]

菊池なつみ(旧姓|西)[平成27年 総合領域卒業]

現在、私は大学院へ進学し、個人での制作と妻とのアートユニットで活動しています。私たち二人は「美術における愛」をテーマにしており、昨年10月に行った菊池和晃+になつみ個展「KISS」では、愛を表現した過去の作品から引用した三つの「KISS」と、サブルームでは学生時代に制作したパフォーマンス作品を展示しました。

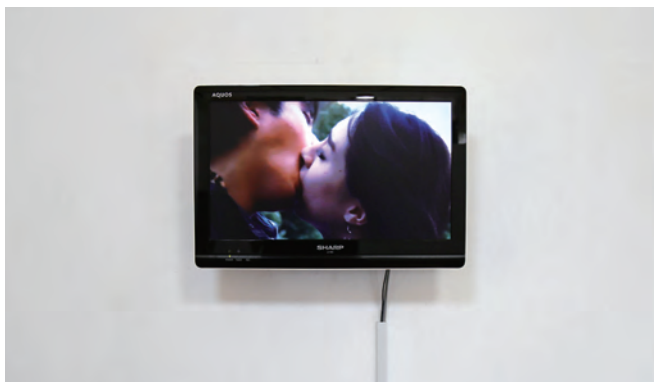
三つの作品「KISS」は、それぞれグスタフ・クリムトの《接吻》(絵画)、コンスタンティン・ブランクーシの《接吻》(彫刻)、ルネ・マグリットの《恋人たち》(絵画)を引用したもので、私たちがそれらの作品になることで、美術と愛の関係性を現代の視点で再構成し、変わらぬ表象の裏で変化していく私たちの生を模索しようという試みです。

今回の展覧会には大学時代の先生、友人、美術関係者の方々など、私たちの予想を超えた多くの方にご来訪いただくことができ、また沢山のお言葉をいただいたことは大変ありがたく思います。特に妻は鑑賞者との対話は初めてということもあり、非常に良い経験となりました。この展覧会で得たことを忘れず、これからも二人で励んでいきたいと思っています。

菊池和晃+になつみ個展「KISS」

会期|平成28年10月4日-9日

会場|KUNST ARZT/京都



クラス会報告

伊藤綾乃(旧姓|内藤)[平成17年 ファイバーアートクラス卒業]

2001年の大学祭実行委員会のメンバーで同窓会を行いました。結婚式や新年会など機会があれば集まっている仲間ですが、卒業して12年が経ち、それぞれに家族も増えました。昨年はベビーラッシュでたくさんのお子も増えました。

参加者は、卒業生10名、付き添いの家族など6名、子ども11名+お腹の中の子2名。多くの子連れで安心して長時間話せる場所……思い浮かんだのは、懐かしい思い出の場所でした。グラウンドや大階段で子どもたちは走り回り、大人たちはカフェテリア「結」で近況報告を楽しめました。今回は、おめでたい報告もあり、みんなの笑顔で溢れる会となりました。

日時|平成28年10月22日

場所|カフェテリア「結」/滋賀

参加者|浅野陽子(旧姓|中出)、伊藤綾乃(旧姓|内藤)

亀井直子、本多斐子(旧姓|川西)、八木温子(旧姓|高井)

一色麻里(旧姓|藤原)、藤原基嗣、水野久美子(旧姓|大内)

溝口愛(旧姓|宮本)、小林幸子(旧姓|山脇)



卒業記念品の贈呈

平成28年度の卒業記念品として、大型液晶テレビ1点を大学へ寄贈しました。琵琶湖ホテルで開かれた卒業記念パーティでは、卒業生代表から岡田修二学長に記念品の目録が手渡されました。テレビは、コトコト食堂に設置されています。



短信

各種申請紙、会報のバックナンバーについて

成安造形大学同窓会では、グループ展やクラス会の開催に対する補助金制度を設けています。制度の詳細、申請紙のダウンロードは、大学のWebサイト(<http://www.seian.ac.jp/graduate/kaitsuburi/>)でご確認ください。会報のバックナンバーも閲覧できるようになっています。併せてご利用ください。お名前やおところの変更の際は、「会員氏名・住所変更届」で連絡をお願いいたします。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などのお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。お問い合わせの際には、学園報をお届けしております送付状のあて先の下に記載の会員番号にて本人確認をさせていただきます。

会長あいさつ

現在、娘がイラストレーション領域の4年生でお世話になっております。
娘が成安に入学した時、私自身、芸大ってどんなところなのかとても興味がありましたので、芸大の何たるかが少しでも何かわかればなあと思って、教育後援会主催の「保護者のための就職セミナー」に参加したのであります。そうしたら、いっぺんに成安ファンになってしまいました。
学生たちが自らの「作家性」を育みつつ、卒業後その大切な「作家性」を社会のどこに置いて社会生活を営んでゆくのか、という点に配慮した就職サポート体制を、先生方、事務の方々のみなさんで、しっかりとあたたく整えてくださっているのだ、ということがよくわかったのです。まるでわがことのように先生方のお話に聞き入ったものです。成安造形大学、いやあ、ホントにいい学校だなあと思いました。その後、私自身がキャンパス・ライフを楽しむつもりで、教育後援会主催の行事に何かと参加しているうちに、今回、会長の大役を仰せつかることとなりました。
子の成長を願わない親はいません。子どもがその可能性を存分に開花させることができる場として、成安造形大学がソフト面においてもハード面においてもますます充実してゆくことを願って、みなさまとともに教育後援会活動に取り組んでいきたいと思っております。
そうして、親子ともども充実したキャンパス・ライフを過ごすことができれば、なんとも楽しいことではありませんか。今後ともどうぞよろしく願いいたします。



平成29年度 教育後援会
会長 | 渡辺 繁

平成29年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の平成29年度総会を、平成29年6月3日[土]に成安造形大学生涯学習センターにおいて開催しました。
総会には、岡田修二学長にご出席いただき、平成28年度事業報告(案)、平成29年度役員・監事選出(案)、平成29年度事業計画(案)など計5議案が付議され、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細については、別刷版「成安造形大学教育後援会 平成29年度総会報告」をご覧ください。
また、平成27・28年度会長の熊倉剛氏を本会顧問として委嘱することについての報告もなされました。
当日は、総会に先立って第1回教育懇談会(個別面談)を開催、総会後は、会場をカフェテリア「結」紀伊國屋に移して、懇談・懇親会も開催しました。懇談・懇親会には成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の役員の方々にも参加していただきました。

平成29年度 総会議案

- 第1号議案 | 平成28年度事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成28年度決算報告(案)
- 第3号議案 | 平成29年度役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 平成29年度事業計画(案)
- 第5号議案 | 平成29年度予算(案)

新役員ご紹介

会長	渡辺 繁	イラストレーション領域 4年
副会長	杉山泰弘	イラストレーション領域 4年
	齋藤香美	イラストレーション領域 4年
	高山三千代	イラストレーション領域 4年
庶務	田中優子	イラストレーション領域 3年
	入江雅子	空間デザイン領域 2年
	松下美穂子	総合領域 1年
会計	北野千鶴	美術領域 2年
	宮下奈緒美	イラストレーション領域 1年
監事	宮地久子	美術領域 3年
	島崎祥子	イラストレーション領域 2年

(敬称略)

平成28年度 事業報告

平成28年度は、教育懇談会(個別面談)2回、保護者のための就職セミナー3回を開催いたしました。



第1回就職セミナー



キャンパスツアー

第1回保護者のための就職セミナー

第1回保護者のための就職セミナーは、平成28年5月21日[土]に平成28年度総会にあわせて、成安造形大学にて開催いたしました。51名の出席でした。

第1回教育懇談会・第2回保護者のための就職セミナー

平成28年11月12日[土]に大学にて開催しました。
午前中の教育懇談会(個別面談)は、43組53名の申込みがあり、うち平成28年度も行った交通費の補助対象は30組でした。昼食交流会を挟んで午後に行われた保護者のための就職セミナーは54名の出席で、株式会社ロマンス小杉 総務本部総務部マネージャー 片山貴之氏、濱中倫秀 キャリアサポートセンター副センター長の講演、キャリアサポートセンター職員からの報告と対談の後、千速敏男キャリアサポートセンター長の講演がありました。
また、同日開催されていた成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会平成28年度生涯学習講座「版画(シルクスクリーン)体験」で、教育後援会会員対象のプログラム、シルクスクリーン・ワークショップを実施し、27名の方にランチャバッグを制作していただきました。
セミナー終了後、開催中の展覧会鑑賞を中心にキャンパスツアーも行いました。

第2回教育懇談会・第3回保護者のための就職セミナー

京都市美術館での卒業制作展・進級制作展の最終日である平成29年1月29日[日]に、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。
個別面談の申込みは24組33名。千速敏男 キャリアサポートセンター長より現況の報告、平成23年洋画クラス卒業でボノス株式会社開発部勤務の野村紗羅さんの講演、濱中倫秀 キャリアサポートセンター副センター長の講演、野村氏・濱中准教授・キャリアサポートセンタースタッフによる座談会を行いました。出席者は61名でした。その後の懇談・懇親会には先生方にも多数参加いただき、会員との熱心な意見交換や相談が行われました。全プログラムの終了後、貸切バスにて京都市美術館に移動し、卒業制作展・進級制作展を鑑賞しました。

学生の活動に対する支援

教育後援会では大学に在籍中の学生が展覧会(個展・グループ展)を開催するにあたり、経費を補助する制度があります。平成28年度の申請は以下の通りです。

平成28年度 成安造形大学教育後援会 協賛グループ展 申請一覧									
NO.	展覧会名	開催期間	代表者氏名	領域	学年	開催会場名	所在地	参加人数	来場者数
1	xFashion!	平成28年4月26日-5月1日	宮地珠音	美術	2年	成安造形大学 バスストップギャラリー	滋賀県大津市	4名	161名
2	From The New World	平成28年5月3日-5月8日	小林桂子	メディアデザイン	4年	KUNSTARZT	京都府京都市	2名	160名
3	対(ツイ)	平成28年6月7日-6月12日	岩瀬優奈	総合	4年	cotoha gallery	京都府京都市	3名	50名
4	ちんぷんかんぷん展	平成28年8月9日-8月14日	川端紗恵	イラストレーション	4年	ぎやらりーあーとべーじ唯心	京都府京都市	2名	
5	感情線	平成28年11月23日-11月28日	渡辺真理子	イラストレーション	3年	イロリムラ	大阪府大阪市	2名	80名
6	ドットサプリメント	平成28年11月15日-11月20日	中村早希	美術	4年	KUNNST ARZT	京都府京都市	1名	
7	十ing 成安造形大学 美術領域三年生グループ展	平成28年11月23日-11月30日	西井香織	美術	3年	堀川御池ギャラリー ABC	京都府京都市	20名	405名
8	shake/	平成28年10月25日-10月30日	青木優奈	美術	4年	gallery ARTISLONG	京都府京都市	1名	80名
9	ニュアンス展	平成29年3月21日-3月26日	四宮弘賀	美術	1年	ギャラリーマロニエ	京都府京都市	5名	283名
10	世界のはなし	平成29年2月1日-2月6日	谷めぐみ	美術	2年	イロリムラ	大阪府大阪市	6名	92名
11	あっちこっち	平成29年1月24日-1月29日	藤本美奈子	イラストレーション	3年	ぎやらりーあーとべーじ唯心	京都府京都市	1名	203名
12	中西美沙・松澤有子展	平成29年2月18日-2月23日	松澤有子	美術	4年	ギャラリーbc京都 2F	京都府京都市	2名	39名
13	まばたきねん	平成29年3月28日-4月2日	吉良加奈子	美術	2年	MEDIA SHOP gallery	京都府京都市	4名	
14	ノームの子供たち	平成29年3月7日-3月12日	西山千浪	イラストレーション	4年	ぎやらりーあーとべーじ唯心	京都府京都市	1名	79名

平成28年度卒業式・卒業記念パーティ

平成28年度卒業証書・学位記授与式が平成29年3月10日[金]に琵琶湖ホテルにて挙行され、熊倉剛本会会長(当時)をはじめ、多くの来賓の方にご臨席いただきました。岡田修二学長より、第21期生173名に卒業証書及び学位記が、研究生8名に修了証明書が授与されました。卒業式に引き続いて行われた学生表彰では、数々の展覧会等で国際的に映像表現を評価された大内清樹さん(メディアデザイン領域4年生)に対する表彰が行われました。また卒業制作展の優秀賞18名、奨励賞12名、佳作6名の受賞者が読み上げられ、学長から代表者の青沼洋輔さん(イラストレーション領域4年生)に表彰状と記念品が授与されました。卒業式・学生表彰後、同ホテルにて卒業記念パーティが開催され、熊倉会長が本会を代表して挨拶を行いました。



卒業式

平成29年度入学式

平成29年度の入学式が平成29年4月1日[土]午後1時から成安体育館にて挙行されました。岡田修二学長より、新入生263名、3年次編入生3名、研究生6名の入学が許可されると同時に、本会も新入会員をお迎えすることになりました。入学式後に行われた保護者ガイダンスでは、本会の会長と事務局による本会事業に関する説明、学生生活、キャリアサポートの取り組みに関する説明を行いました。



入学式

キャリアサポートセンターからのご報告とお知らせ

平成28年度(平成29年3月)卒業生の進路状況

卒業 者数	就職				進学	その他
	希望 者数	就職 者数	就職希望者数に 対する就職率	卒業者数に対する 就職率		
176名	134名	116名	87%	66%	11名	23名

注1. 卒業者数には、平成28年9月卒業者3名を含む。

注2. その他は一時的な仕事に就いた者(雇用契約1年未満または短時間勤務の者)。
家事手伝い、留学生の帰国など。

平成28年度(平成29年3月)の卒業生は、就職活動日程が大きく後倒しとなってから2年目の卒業生となります。本学では3年生の秋以降、入学時からのキャリア教育の礎の上に、「就活サポート講座」、「企業セミナー」の開講や必要に応じて個人面談を繰り返し、就職活動をサポートしてきました。その結果、就職者に進学者を加えた進路決定率*は72%(前年度80%)となりました。

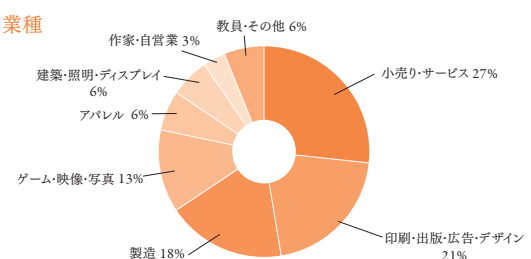
*進路決定状況|(就職者数+進学者数)÷卒業者数

4年生の就職状況

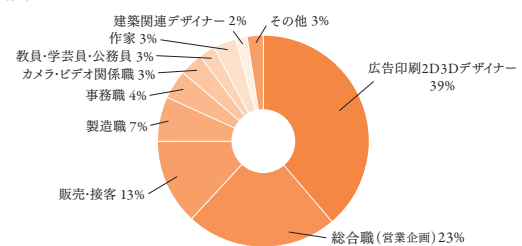
今年度4年生の就職状況は、平成29年7月11日現在、内定を得た学生が34人であり、昨年度同時期に比べると若干良化傾向にあります。ただ、学生の動きとしては4月から6月中旬までは活発に就職活動を行っていますが、6月中旬を過ぎると一旦その動きが止まってしまう傾向にあります。

キャリアサポートセンターとしては、就職・進学希望でありながらあまり動けない学生に対し、9月以降も種々の情報の発信や個別面談などにより、学生の希望に沿ったキャリア指導を行っていきたくと考えます。

就職者の業種



就職者の職種



保護者の皆様へ

本学では、学年ごとに到達目標をおいたキャリア科目を正課科目として体系的にプログラムしており、学生個々が自身の目標を明確にし、進路に向けての意識や姿勢、創造的思考力、実践的なスキルと知識を身に付けるよう取り組んでいます。また、2015年度より就職支援の一環として大学の学びをより企業目線で、応用力、実践力をつけるため、各企業に協力をいただきワークショップ型実践セミナーを開催しています。就職活動はまだまだ先のことだと思いがちですが、早い時期からの取り組みは重要です。ご家庭でも是非、キャリアサポートセンターの取り組みに対し、積極的な利用を呼びかけていただくと幸いです。

平成29年度 総会報告

成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の平成29年度(通算第5回)総会を、平成29年6月3日[土]に、成安造形大学において開催しました。総会では、平成28年度事業報告・会計報告案、平成29年度事業計画・予算案など計4議案が提案され、役員会の提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会 平成29年度第5回総会報告」をご覧ください。



研修旅行

「千速敏男副学長と行く大塚国際美術館」のご報告

平成28年度研修旅行は、成安造形大学副学長の千速敏男教授を講師にお迎えし、平成28年10月22日[土]に徳島県鳴門市にある大塚国際美術館を訪れました。

大塚国際美術館は、日本最大級の常設展示スペースを有する陶板名画美術館で、古代壁画から世界25か国190余りの美術館が所蔵する現代絵画まで、至宝の西洋名画1,000点余りを、大塚オーミ陶業株式会社の特殊技術によって、オリジナル作品と同じ大きさに複製されたものが展示されています。往路の車中では、千速教授から西洋美術史と美術館の見どころを解説いただき理解を深めました。美術館に到着後は、各自で自由に鑑賞し、オリジナルさながらの陶板でできた名画を堪能し、あたかも世界の美術館を1日で回遊したような充実した旅行となりました。

また、平成13年度教育後援会会長で、現在徳島県在住の荒木様にも美術館で合流いただき、短い時間ではありましたが、遠方にお住いの会員の方との交流を深めることができました。なお、参加者は、本会会員や教育後援会会員など31名でした。



「平成29年度研修旅行」のご案内

平成29年度の研修旅行は「歴史とロマンの街 半田散策とINAXライブミュージアム」と題して、平成29年10月22日[日]に開催します。現地では、ボランティアガイドやミュージアムガイドの方に各所を特別にご案内いただく予定ですので、お楽しみに。なお、パンフレットを同封しておりますので、詳細をご確認の上、是非ともご参加下さい。

短信

附属図書館の利用について

本会会員は、研究・調査・学習が目的であれば、成安造形大学附属図書館を利用することができます。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属図書館までお問い合わせください。※利用には登録手続きが必要です。最初に来館される際に、ご住所記載の身分証明書(運転免許証)などをご持参ください。

近江学フォーラム

成安造形大学附属近江学研究所が運営する近江学フォーラム。本会会員は年会費3,000円(通常5,000円)の優遇制度が適用されます。近江(滋賀県)が持つ豊かな自然や歴史、文化に対して関心をお持ちの方、ご自身の知識・見聞をさらに深めたいとお考えの方は、この機会に是非ご入会ください。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属近江学研究所[Tel. 077-574-2118(直通)]までお問い合わせください。

生涯学習講座

「版画(シルクスクリーン)体験」のご報告

平成28年度の生涯学習講座は、「版画(シルクスクリーン)体験」と題して、平成28年11月12日[土]に、成安造形大学にあるクリエイティブサポート施設の版画ラボで開催しました。

成安造形大学の版画ラボのスタッフの方から、シルクスクリーンの仕組みを講義していただいた後、持参したイラストや写真を元にデザインを考え、そのデザインを元にシルクスクリーンの製版を作りました。最後にその製版を刷って、世界に一つだけのトートバッグを仕上げました。

また、当日は素晴らしいお天気でしたので、昼食の時間はカフェテリア結のテラスの特等席で、びわ湖の絶景を眺めながら特製弁当を堪能いたしました。なお、教育後援会主催で同日に開催されておりました教育懇談会に参加されていた方を対象に、ミニ版画体験も実施し、ランチバッグに好きなデザインを刷る体験をしていただきました。参加者は、ミニ版画体験も含め本会会員、教育後援会会員など28名でした。



響心祭に模擬店で参加

本会として、例年通り平成28年度の響心祭(平成28年10月8日・9日開催)に模擬店を出店しました。

毎年、大好評につき完売しております「焼きそば」「焼きポテト」「みぞれ酒」で出店しました。2日合わせて過去最高の177,400円の売り上げがあり、収益は49,715円となりました。収益金は、本会の活動資金として活用いたします。また、平成29年度も10月8日[日]・9日[月]に開催される響心祭に模擬店で参加します。今年も、さざなみ会オリジナルTシャツを着て、いつものメニューで響心祭をより一層盛り上げていきます。なお、当日、お手伝いして頂ける方を募集します。お手伝いいただいた方には、さざなみ会オリジナルTシャツをプレゼントいたします。詳細は、さざなみ会事務局までお問い合わせください。



平成29年度 第6回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の平成29年度第6回総会を、平成29年6月3日[土]にキャンパスプラザ京都5階 第1演習室において開催いたしました。総会では、平成28年度事業報告案、平成29年度予算案など5議案が提案され、審議の結果、いずれも役員会提案どおり承認されました。また、総会において、京都市美術館の改修工事に伴う本会名誉顧問で成安造形大学名誉教授 富樫実氏の作品の解体の問題に関して、「富樫実氏の作品「空にかけける階段88-II」の切断工事を中止し、耐震対策を行ったうえ現状のまま設置を求める。不可能であれば作品を切断せずに移設を求める」特別決議案が提案され、慎重な審議の結果、決議されました。総会議案の詳細につきましては、別刷版「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 平成29年度 第6回総会報告」をご覧ください。

平成29年度第6回 総会議案

- 第1号議案 | 平成28年度 事業報告案
- 第2号議案 | 平成28年度 決算報告案
- 第3号議案 | 平成28年度 監査報告案
- 第4号議案 | 平成29年度 事業計画案
- 第5号議案 | 平成29年度 予算案
- 追加議案 | 特別決議案

特別決議

富樫実氏の作品「空にかけける階段88-II」の切断工事を中止し、耐震対策を行ったうえ現状のまま設置を求める。不可能であれば作品を切断せずに移設を求める！

京都市美術館の改修工事にともなって、美術館の敷地の西南に位置する場所に設置されている、本学園名誉教授である富樫実氏の作品「空にかけける階段88-II」が10個のピースに切断解体されようとしています。この作品は1988年に美術館が富樫氏に2,000万円で購入して設置された作品です。阪神大震災以後も22年間立ち続けています。京都市民や多くの観光客に親しまれ、今や京都市美術館のランドマークにもなっている作品です。この彫刻は一本の石で日本一の長さを持つ彫刻で、世界的に見ても類を見ない高さです。ギネス世界記録に登録可能かも知れないとのことで、京都の新しい観光資源としても期待できるところです。そのような作品を京都市は京都市美術館の再整備計画のためとして、安易にも10個のピースに切断しようとしており、我々はそのような暴挙は断じて許されないと考えます。

美術館の第一の使命は収蔵作品を保存、研究することにあります。当然のことながら、美術館の手によって収蔵作品を修復することはあっても破壊することは許されません。そのようなことから、今回の事は前代未聞の行為であると指摘いたします。そのうえ、京都市美術館は京都市民から徴収された税金によって運営されており、当然ながら収蔵作品は市民の大切な財産です。美術館の収蔵各品を美術館自ら破壊する行為は市民の財産の破壊行為であり、美術館の使命放棄でもあります。このことは、富樫氏の個人的な問題に留まらず、京都市や美術館の美術行政としての問題でもあり、市民全体の問題でもあります。さらに、このような作品の切断破壊行為を行うと京都市美術館は世界から響きをかかすことは必然であり、「文化都市京都」の名折れにもなりましょう。市民からも信頼されなくなるでしょう。私たちは京都市美術館が世界の物笑いにならぬよう、工事の撤回を真摯に提言するものです。京都市美術館の責任者は、富樫氏の作品を移設しなければならないとする根拠について、2つ挙げています。一つは作品近くの土壌汚染の問題。担当者からは、当初、土を入れ替えることが必要との説明がありましたが、京都市の土壌を管理する部署からは「飛散防止の対策を取られればよい」との見解で、土壌の入れ替えは必要条件でなくなりました。外構の設計変更をすれば解決することでもあります。もう一つは、耐震性についての不安です。しかしこれについては半径10m付近に人が立ちよらないような工夫を考えればよいことです。施工業者は一本20トンもある長大な石を吊ることは危険と主張しているようですが、石を包み込むような工夫をすれば何の心配もありません。

京都市当局は先の陳情書の審議会で再検討を表明しましたが、今後、再検討にあたり、多くの市民の知恵を取り入れて検討していただきたい。私たちは京都市および京都市美術館に本学園名誉教授・富樫氏の作品の切断工事を中止し、多くの市民や業者から設置方法などの知恵を集め作家や美術関係者及び市民が納得できる作品の保存設置を求めます。

平成29年6月3日 平成29年度 第6回 京都成安学園役員・教職員同窓会 聚英会総会

会員親睦行事のご報告

夏の親睦行事を開催

平成29年7月7日[金]に夏の会員親睦行事を、京都市左京区岡崎にある私学共済の直営施設「京都 白河院」にて開催しました。七夕の京都で事務局を含めて15名の参加があり、親睦を深めました。



学園創立100周年記念事業への協力

本会では、平成32年度に記念式典等の記念事業が予定されている「学園創立100周年記念事業」に関して、全面的に協力いたします。既に、平成29年度から本会会員3人が学園歴史資料の整理作業を行っていますが、それ以外の具体的な協力内容に関しては学園と協議を行ってまいります。会員の皆様方には、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本会へのご寄付のお礼とお願い

本会は会費制を採用していないため独自の財源がなく、本会の目的に沿った活動が困難になっています。そのため、平成27年度から寄付金を募集いたしております。平成28年度は、5名から26,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。本会では、平成29年度の総会において、広く会員等に対し本会の活動資金に充てることを目的として、引き続き寄付金を募ることとなりました。つきましては、寄付の趣意書と振込用紙を同封いたしておりますので、ご協力下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

寄付金募集要項

寄付金額 | 1口1,000円 ※口数の指定はありません。

寄付方法 | 最寄りの郵便局の窓口またはATMから、会報に同封しております「払込取扱票」にてご入金をお願いいたします。誠に恐れ入りますが、振込手数料(料金)は、会員にてご負担ください。

その他 | 払込取扱票の「振替振込請求書兼受領証」をもって、本会の領収証に代えさせていただきます。なお、この寄付金には税法上の優遇措置はありません。ご不明な点は、本会事務局までご照会ください。

新入会員のご紹介

平成28年度末をもって京都成安学園を退任・退職された次の9名の方を、今年度、会員として新たに迎えしました。

津田睦美氏(成安造形大学 教授)、水谷米博氏(成安造形大学 教授)、岡部孝子氏(成安造形大学 事務職員)、奥村元洋氏(成安造形大学 事務職員)、白木太氏(成安造形大学 事務職員)、武藤りさ氏(成安造形大学 事務職員)、高辻悠月氏(成安造形大学 助手)、右近あかね氏(成安造形大学 助手)、土田美咲氏(成安幼稚園 常勤講師)

平成29年度 第43回総会報告と石神会長のご退任について

成安造形短期大学同窓会京の会の平成29年度第43回総会を、平成29年6月3日[土]に京都駅前にあるキャンパスプラザ京都5階 第1演習室において開催しました。総会では、平成28年度事業報告、京の会規程改正案、平成29-30年度役員選出案、平成29年度予算案など計7議案が提案され、慎重な審議の結果、いずれも役員会提案どおり承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形短期大学同窓会京の会 平成29年度 第43回総会報告」をご覧ください。

なお、総会において再任されました石神美智子会長から、平成29年6月29日付けで、一身上の都合により会長職を辞したい旨の申し出があり、7月4日に開催した役員会において審議の結果、承認いたしました。会長職については、本会規程第10条第6項第2号の規定に基づき、当面の間、中村憲子副会長が会長代理を務めることといたしました。永年にわたり本会会長を務められ、母校がない中で本会会員を取りまとめて、会の存続にご尽力いただいた石神美智子氏に対して、心から感謝いたします。

平成29年度 第43回総会議案

- 第1号議案 | 平成28年度 事業報告
- 第2号議案 | 平成28年度 会計決算報告
- 第3号議案 | 平成28年度 会計監査報告
- 第4号議案 | 成安造形短期大学同窓会京の会規程改正案
- 第5号議案 | 平成29-30年度 役員選出案
- 第6号議案 | 平成29年度 事業計画案
- 第7号議案 | 平成29年度 予算案

新役員ご紹介

会長	(不在)
副会長(会長代理)	中村憲子
会計	中村久美子
	中村幸代
庶務	木村春子
	武藤晶子
会計監査	前田郁子
	西村祐子

任期 | 平成31年度総会日もしくは運営委員会開催日まで



平成28年度 響心祭参加報告と
平成29年度参加へのご協力をお願い

本会では、平成28年度も成安造形大学響心祭(大学祭)に参加しました。今回からは、バザーを取りやめ、代わりに模擬店を2店出店しました。平成28年度の収益は、59,514円でした。収益は、会に収入として入金し、活動資金に充当いたします。

平成29年度も模擬店のみで響心祭に参加します。今年度は、平成29年10月8日[日]・9日[月・祝]の2日間開催され、両日とも出店します。当日、お手伝い頂ける方を募集しています。詳しくは、京の会事務局まで。

京の会へのご寄付のお礼とお願い

成安造形短期大学は、大阪成蹊学園への設置者変更とその後の四年制大学への改組転換・廃止により、新規会員の入会が途絶え、会費収入がありません。本会の運営は、会員の皆様からのご寄付と京都成安学園のご協力によって維持されています。平成28年度は、17名の会員から合わせて191,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。

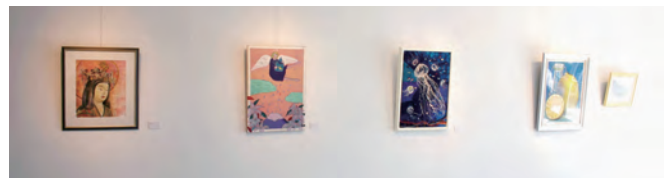
本会では、引き続き、会員の皆様にご寄付をお願いいたしております。詳しくは、本会のホームページをご覧ください。京の会事務局までお問い合わせください。本会の維持・発展のために皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

京の会へのご寄付の方法等について

最寄りの郵便局の窓口又はATMから、下記口座宛にご入金をお願いいたします。誠に恐れ入りますが、振込手数料は、会員にてご負担ください。払込取扱票の「振替払込請求書兼受領証」をもって、本会の領収書に代えさせていただきます。口座記号番号 | 00900-9-101104
加入者名 | 成安造形短期大学同窓会京の会

京の会公募展 第6回公募展報告

恒例となりました第6回 京の会公募展を平成28年12月12日[月]から22日[木]までの会期中、成安造形大学「キャンパスが美術館」スパイラルギャラリーにて開催しました。大学本館棟にあるギャラリーでの開催で、多くの方々にご覧頂きました。ご出展頂きました会員の皆様に、誌面をお借りしてお礼申し上げます。なお、京の会公募展は、平成29年度は開催しないこととなりました。展覧会を再開するときは、ホームページなどをお知らせいたします。



各種証明書の発行について

成安造形短期大学(前身の成安女子短期大学等を含む)卒業生の卒業証明書や成績証明書など各種証明書のお申し込み先は次のとおりです。

大阪成蹊大学 教務部 証明書係

〒533-0007 大阪市東淀川区相川3-10-62 Tel. 06-6829-2538

※京の会本部と事務局は学校法人京都成安学園(滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 成安造形大学内)にあり、事務局は法人本部が担当しています。

経費削減のための会報等のお届け方法の変更について

本会会報ならびに総会案内等は、今号(第70号)から、インターネットのホームページへの掲載による方法に変更し、郵送によるお届けは希望される会員のみに限定いたしております。会員の皆様方にはご不便をおかけすることとなりますが、ご理解の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、会報や総会案内を、いままでどおり郵送で受け取ることを希望される場合は、電子メール・電話・FAX・ハガキにより本会事務局宛にご連絡ください。

◎会報は、会報を含む学園報として掲載します。「成安造形大学」のトップページから「大学案内」→「学校法人京都成安学園」へとお進みください。

◎総会案内など本会の情報は「成安造形大学」のトップページから「卒業生の方へ」→「成安造形短期大学同窓会京の会」へとお進みください。会報は、このページから閲覧することもできます。

平成29年度入園式

平成29年度の成安幼稚園入園式を、平成29年4月12日[水]午前10時から、成安幼稚園遊戯棟(ホール)にて挙行いたしました。今年度は65名が入園し、保護者の方にとっても新たな生活リズムでのスタートです。小さな子ども達もあこがれの友達作りに一歩を踏み出しました。



大学への園外保育

成安造形大学までの園外保育を実施しました。興奮気味の子もたちですが、例年伸びやかな空間のなかを満喫しています。経験や体験で多くを吸収する幼児期、電車やバスの乗り継ぎ乗車は子供たちにとっては大冒険です。また、大学の環境や作品に触れ、新しい価値を創造していきます。



ミニ新幹線 ドクターイエローとN700系

ミニ動物園やミニ新幹線に乗車するなどさまざまなイベントを行っています。好奇心旺盛な子ども達は、目をかがやかしながら五感を使い体験しています。これらのイベントでの楽しかったことは、大人になってからも脳裏にしっかり残っていることでしょう。



読み聞かせと絵本

子ども達の想像力と夢を膨らませる大好きな絵本。成安幼稚園では、読み聞かせや絵本を見る時間を大切にしています。想像力、集中力、文字に対する興味を養い、思いやりや楽しさ、悲しさなど感受性を育てていくために日々実施しています。



日常保育

朝からの規則正しい保育スケジュール。しかし、教職員は子ども達の伸びやかな成長をこころから望んでいます。保育生活の中で、自分で考えること、仲間を大切にすること、集団の中で規律を守ることなど社会生活に必要なさまざまな事柄を日々学んでいます。



幼稚園の現況

年間さまざまな行事を開催しますが、発表会では子ども達の成長に驚き、感動する瞬間です。保護者の方も、日常保育に係わる教諭にとっても、感動の時間なのです。子ども達にとって、盛大に派手に着飾らなくても、舞台に上がり発表する機会は特別な時間です。



ご寄付のお願い

京都成安学園では、「教育振興」と「キャンパスが美術館」への支援を目的として、本学園の縁のある方々に広くご寄付をお願いいたしております。皆様方のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

お申し込み・払い込み方法

同封いたしております「払込取扱票」で最寄りの郵便局からお振り込みをお願いいたします。また、手続きが便利な本学webサイトwww.scian.ac.jpからのクレジットカードによるご寄付も可能です。本学webサイトの最下部にある「募金について」からお申し込みください。法人からのご寄付についてもお受けいたしますので、事務局までご照会ください。

※webサイトからお申し込みは、平成30年2月1日-3月31日までの間、経理処理の関係上お取り扱いできません。誠に申し訳ございませんが、詳細は、事務局までご照会ください。

寄付金の種類と口数

個人1口5,000円 法人1口10,000円

※1口未満のご寄付もありがとうございます。また、3回まで分割してご入金いただくこともできます。

寄付金の税法上の優遇措置

京都成安学園は、文部科学大臣から寄付金の募集に関して「特定公益増進法人であることの証明書」及び「税額控除に係る証明書」の交付を受けています。ご寄付いただきました金額は、税法上の優遇措置を受けることができます。

お問い合わせ先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

成安造形大学 総務部総務課

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120

E-mail. soumu@scian.ac.jp

平成28年度 寄付者顕彰

寄付者の皆様への感謝の気持ちを込めて、顕彰をいたします。

ご寄付をいただいた皆様のご厚志に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

寄付者ご芳名

岡崎義人様 / 小田純子様 / 景山邦泰様 / 小崎昌孝様 / 坂上雅英様 / 杉浦司郎様 / 杉藤嘉明様 / 鈴木美智子様 / 外田勲様 / 田中尚樹様 / 土井典彦様 / 西川健治様 / 西野尾敦士様 / 南元昭治様 / 山本真様 / 有限会社ブルーベリーフィールズ紀伊國屋 岩田康子様 / 有限会社森工務店 森恵美子様

古本募金(きしゃぼん)による寄付者ご芳名

奥村昭様 / 山崎清様 / 吉村義徳様

(いずれも五十音順・掲載許可をいただいた方のみ掲載)

学園通信

平成28年度 地域文化功労者文部科学大臣表彰に 富樫実名誉教授と石丸正運評議員

地域文化功労者表彰は、全国各地域において、芸術文化の振興、文化財の保護等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するもので、昭和58年度から実施されています。平成28年度は、彫刻家で成安造形大学名誉教授の富樫実氏と、美術史家で元滋賀県立近代美術館長・学校法人京都成安学園評議員の石丸正運氏が表彰されました。富樫氏は、「永年にわたり、彫刻家として優れた活動を行うとともに、京展審査員等を務め、地域文化の振興に貢献している」こと、また、石丸氏は、「永年にわたり、滋賀県文化財保護審議会委員等を務め、地域文化の振興に貢献している」ことが、それぞれ功績としてみとめられたものです。

役員・評議員・教職員 異動等

平成28年度 教職員 退職者(平成29年3月31日付)

津田睦美氏(大学 専任教育職員 教授)

武藤真来氏(大学 専任事務職員)

水谷米博氏(大学 特別任用教育職員 教授 任期満了により退職)

右近あかね氏(大学 助手 任期満了により退職)

高辻悠月氏(大学 助手 任期満了により退職)

岡部孝子氏(大学 嘱託職員 任期満了により退職)

奥村元洋氏(大学 嘱託職員 任期満了により退職 | 臨時職員として引き続き勤務)

白木 太氏(大学 嘱託職員 任期満了により退職)

武藤りさ氏(大学 嘱託職員 任期満了により退職)

土田美咲氏(幼稚園 常勤講師 任期満了により退職)

岸本夢華氏(幼稚園 常勤講師 任期満了により退職)

安田 薫氏(幼稚園 常勤講師 任期満了により退職 | 非常勤講師として引き続き勤務)

平成29年度 教職員 新規採用(平成29年4月1日付)

宇野君平(大学 専任教育職員 准教授 | 特別任用教育職員からの採用)

五十嵐亮介(大学 専任事務職員 | 嘱託職員からの採用)

井上雄介(大学 専任事務職員 | 嘱託職員からの採用)

新立 翔(大学 専任事務職員 | 嘱託職員からの採用)

田中絵里(大学 専任事務職員 | 嘱託職員からの採用)

田村 園(大学 専任事務職員 | 嘱託職員からの採用)

林 憲子(大学 専任事務職員 | 嘱託職員からの採用)

宮永真実(大学 助教)

石井 誠(大学 助手)

四間丁 愛(大学 助手)

駒井好治(大学 嘱託職員)

石田結奈(幼稚園 常勤講師)

齋藤理沙(幼稚園 常勤講師)

勢井千裕(幼稚園 常勤講師)

平成29年度 昇任・昇格(平成29年4月1日付)

高野 匡(大学 専任事務職員 事務局長)

日比野文孝(大学 専任事務職員 企画部長)

平山直子(大学 専任事務職員 総務部 研究・連携支援課長)

安井 誠(大学 専任事務職員 企画部 企画課長)

吉田周平(大学 専任事務職員 企画部 入学広報課長補佐・課長事務取扱)

大草真弓(大学 特別任用教育職員 教授)

堀江裕子(大学 特別任用教育職員 教授)

田中秀彦(大学 特別任用教育職員 准教授)

真下武久(大学 特別任用教育職員 准教授)

京都成安学園 特別顧問

平成29年4月1日付で、京都成安学園の特別顧問に、植田 耕治氏(再任 元理事・元京都成安中学校長、京都成安高等学校長)、草木輝子氏(再任 元成安幼稚園長)、大野 俊明氏(再任 成安造形大学名誉教授)、牛尾都夫氏(再任 元理事・前成安造形大学学長)の4氏が就任されました。任期は、平成30年3月31日までの1年間です。

京都成安学園 役員

平成29年5月31日付で、京都成安学園の山崎清専務理事と遠山慎一監事が退任いたしました。また、同年6月1日付けで、遠山監事の後任の監事に山崎清が就任いたしました。山崎監事の任期は、前任者の残任期間である平成33年3月31日までです。さらに、平成29年7月3日付けで、木村至宏理事が専務理事に就任いたしました。木村専務理事の任期は、平成32年1月31日までです。

理事長	小林 徹
専務理事	木村至宏
理事	岡田修二、岩本洋子、山下英利、松本 隆、畠山義隆
監事	大塚哲生、山崎 清

京都成安学園 評議員

平成29年4月1日付で、京都成安学園の評議員に、大道良夫氏、岸野洋氏、中村俊策氏、橋詰英樹氏の4名が新たに就任されました。また、同年2月1日付と4月1日付で、千速敏男氏、藤田朋美氏、川満真也氏、越谷匠邦氏、坂井昇氏、山本昌和氏、目片信悟氏、石神美智子氏、石丸正運氏、村田省三氏と理事である小林徹、木村至宏、岡田修二、岩本洋子の合わせて14名が再任されました。なお、本年7月に石神氏が退任されましたので、評議員数は、任期中の近藤功氏、花山智久氏を合わせて19名です。任期は、就任日から3年間です。

成安造形大学 副学長

副学長の氏名	担当する職務	備考
千速敏男 (芸術学部教授)	1 キャリアサポートに関する校務 2 研究・連携支援に関する校務	学校教育法(昭和22年法律第26号)第92条第4項に基づき「学長を助け、命を受けて校務をつかさどる」副学長
金澤 徹 (芸術学部教授)	1 入学及び広報に関する校務	「学長を助ける」副学長

成安造形大学入学検定料免除制度

成安造形大学では、①成安造形大学 ②成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校 ③京都成安高等学校ならびに成安女子高等学校を含む前身の学校 ④京都成安中学校ならびにその前身の成安女子中学校を卒業された方の3親等以内の血族ならびに姻族に当たる方が受験される場合、入学検定料を免除する制度を設けています。3親等とは、卒業生(ご本人)からみて、子・孫・曾孫とその配偶者、兄弟姉妹・甥姪とその配偶者までが含まれます。該当する方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

成安造形大学 入学広報センター

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

来訪

京都成安学園の学祖・瀬尾チカ先生のご実家、藤松家の皆様が、平成29年5月20日[土]、学園の創立記念日に成安造形大学を訪問されました。藤松家は、瀬尾家とともに本学園との関係が深く、学祖のご実父である藤松宇佐氏は、成安女子学院(大正12年4月)当時の経営上の保証人筆頭であり、学校の建設やその運営のために、永年にわたり多額の寄付をされました。今回、訪問されたのは、学祖のご実弟で学園草創期から長い年月にわたって学祖の片腕として、高等学校長や理事、学園長代行、理事長代行を務めるなど学園発展のため全力を捧げられ、幾多の功績を残された藤松義央氏のご子息である藤松高氏とそのご一族の皆様です。大学内を見学され、学園歴史資料室や学祖像などを感慨深くご覧になっておられました。



学園創立100周年記念事業準備室開設

平成29年4月1日付で法人本部に学園創立100周年記念事業準備室を開設しました。平成32年度に実施する予定の記念式典など記念事業の準備にあたることになっています。

成安造形大学附属近江学研究所からのお知らせ

近江学フォーラム会員募集

今年度、設立10周年を迎えた成安造形大学附属近江学研究所では、2017年度近江学フォーラムの会員を募集しています。滋賀県(近江)の持つ豊かな自然と歴史、文化に対し、興味・関心のある方、ご自身の持っている知識や見聞を深めたい、広げたいとお考えの方は、是非、本会会員にお申し込みください。年会費は、個人会員5,000円、家族会員3,000円、成安造形大学学生・卒業生及びその保護者(大学同窓会・教育後援会・さざなみ会会員)3,000円です。会員になると、会員限定講座の受講・会員限定現地研修への参加・近江学研究所主催公開講座の無料受講・文化誌『近江学』最新号など刊行物の贈呈、大学内施設の利用など様々な特典があります。詳しくは、近江学研究所までお問い合わせください。

文化誌『近江学』第9号好評発売中

成安造形大学附属近江学研究所では、近江に関する幅広い分野の第一人者が、多様なテーマで「近江」の地域文化を内包する歴史と美を考察する文化誌『近江学』を発行しています。オールカラーのビジュアルで読みやすく編集されており、どなたでもお楽しみいただける内容となっています。最新刊は第9号。特集は「道はつなぐ」です。現在、各書店で第9号まで好評発売中です。定価1,800円(消費税別)。バックナンバーも含めて、近江学研究所でも販売いたしております。



仰木ふるさとカルタ 好評発売中

成安造形大学の地元1150年続く集落「仰木」のおじいちゃん・おばあちゃんのおいしさを本学学生とともに聞き取り、カルタにしました。学生たちが描いた温かいイラストと読み札から、一昔前の里山の暮らしを伝えます。2013年3月発行。1セット(解説書付き)2,800円(消費税別)で販売しています。また、「仰木ふるさとカルタ」制作のもとになった五感体験アンケート全返答文を掲載した冊子。里山仰木の昔ながらの暮らしが生の声で語られています。2014年3月発行。こちらも1冊1,000円(消費税別)で販売しています。詳しくは、近江学研究所までお問い合わせください。



成安造形大学附属近江学研究所

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1
Tel. 077-574-2118 Fax. 077-574-3595
E-mail. omigaku@seian.ac.jp
近江学公式ホームページ <http://omigaku.org/>

京都成安学園の概要

京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカ先生が京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。

つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

京都成安学園 校訓——学祖のこぼ「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖・瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず弱者への想いを抱き続けるという暫いの言葉である。

さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念) | 「芸術による社会への貢献」

学部・学科 | 芸術学部芸術学科

開設 | 平成5年

所在地 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

定員 | 820名

現員 | 850名(平成29年5月1日現在)

成安幼稚園

教育目標 | 「心豊かな子どもを育てる」「一人ひとりを大切に」

開設 | 昭和50年

所在地 | 〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1

定員 | 314名

現員 | 167名(平成29年5月1日現在)

各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
- ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。
ご結婚の際などは事務局までお知らせ下さい。
- ◎大学同窓会、京の会では、会員の皆様から、同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
- ◎各会事務局へのご連絡は、「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
- ◎各会事務局へのご連絡に際しては、「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「京の会事務局」「聚英会事務局」と明記して下さい。

事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記して下さい) Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、京の会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。

※各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記して下さい。会員番号は、学園報をお届けしている送付状のあて先の下に印字しています。

成安造形大学 平成30年度 入学試験 (詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで)

AO入試[4期-7期については地域実践領域のみが対象となります]

- [2期] エントリー期間 | 平成29年8月28日[月]-9月11日[月]
体験授業 | 平成29年9月17日[日]
- [3期] エントリー期間 | 平成29年10月2日[月]-10月9日[月・祝]
体験授業 | 平成29年10月15日[日]
- [4期] エントリー期間 | 平成29年11月1日[水]-11月5日[日]
体験授業 | 平成29年11月8日[水]
- [5期] エントリー期間 | 平成29年11月17日(金)-12月4日[月]
体験授業 | 平成29年12月9日[土]
- [6期] エントリー期間 | 平成30年1月9日[火]-1月24日[水]
体験授業 | 平成30年2月1日[木]
- [7期] エントリー期間 | 平成30年2月12日[月・休]-2月21日[水]
体験授業 | 平成30年2月27日[火]

公募推薦入試[1期][2期 公募推薦特待生入試][3期]

- [1期] 出願期間 | 平成29年11月1日[水]-11月5日[日]
試験日 | 平成29年11月8日[水]
- [2期] 出願期間 | 平成29年11月6日[月]-11月18日[土]
試験日 | 平成29年11月25日[土]
- [3期] 出願期間 | 平成29年11月17日[金]-12月4日[月]
試験日 | 平成29年12月9日[土]

一般入試[1期][2期][3期 大学入試センター試験利用方式]

- [1期] 出願期間 | 平成30年1月9日[火]-1月24日[水]
試験日 | 平成30年2月1日[木]
- [2期] 出願期間 | 平成30年2月12日[月・休]-2月21日[水]
試験日 | 平成30年2月27日[火]
- [3期] 出願期間 | 平成30年3月2日[金]-3月21日[水・祝]
試験日 | 大学入試センター試験実施日

給付奨学生入試 大学入試センター試験利用方式[前期][後期]

- [前期] 出願期間 | 平成30年1月9日[火]-1月24日[水]
試験日 | 大学入試センター試験実施日
- [後期] 出願期間 | 平成30年2月12日[月・休]-2月21日[水]
試験日 | 大学入試センター試験実施日
平成30年2月27日[火] ※後期のみ個別試験あり

※一般入試[1期]と給付奨学生入試[前期]〈大学入試センター試験利用方式〉、一般入試[2期]と給付奨学生入試[後期]〈大学入試センター試験利用方式〉との併願はできません。
※大学入試センター試験は平成30年1月13日[土]・14日[日]に実施されます。
※外国人留学生入試[前期][後期]・海外帰国生入試[前期][後期]・社会人入試[前期][後期]の出願期間や試験日などについては、本学webサイトでご確認頂くか、入学広報センターまでお問い合わせください。

成安幼稚園 平成30年度 園児募集 (詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで)

入園願書の受付(入園申込)

日時 | 平成29年10月2日[月] 午前8時から開始 会場 | 成安幼稚園 事務室